

# リンゼス<sup>®</sup>錠を 服用される患者さんへ

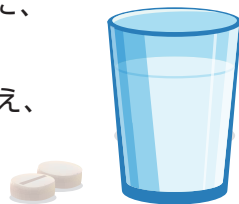
監修：鳥居内科クリニック 院長 鳥居 明 先生

## リンゼス<sup>®</sup>錠の服用にあたって

(ご注意いただきたいこと)

### ● リンゼス<sup>®</sup>錠の服用方法

- 1日1回2錠を食前に服用してください。食後に服用すると下痢が起こりやすいため、必ず食前に服用してください。  
症状に応じて、医師の判断により1錠に減量することもあります。
- 自己判断で服用を中止したり、量を加減したりせずに、医師の指示通りに飲んでください。
- 継続的な症状の改善がみられたら、医師と相談のうえ、本剤の減量や中止を検討していきます。



### ● 飲み忘れた場合の対応

- 飲み忘れた場合は、その日は飲まないで、次の日からいつも服用している食前のタイミングで1日分を服用してください。
- 決して2回分を一度に飲まないでください。

### ● 誤って多く服用したときの対応

- 異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

### ● 保存上の注意

- 本剤はアルミ包装により吸湿や乾燥を防ぎ、品質保持をしています。
- 服用直前に錠剤を取り出して服用してください。
- 包装から出したままの状態、あるいは別容器に移しての保存は避けてください。

## リンゼス<sup>®</sup>錠とは

リンゼス<sup>®</sup>錠は、慢性便秘症または便秘型過敏性腸症候群に用いられる薬です。腸管内の水分分泌（腸の内容物に水分を与えること）を促して便を柔らかくし、便の移動をスムーズにして排便を促します。また、この薬のもう一つの特徴として、痛みに過敏になっている神経線維の伝達を抑え、腹痛や腹部不快感を改善します。

## リンゼス<sup>®</sup>錠の安全性について

リンゼス<sup>®</sup>錠の主な副作用として下痢、腹痛が報告されています。

### ● 下痢

リンゼス<sup>®</sup>錠の副作用として、軽度～中等度の下痢が報告されています。下痢が発現した場合には水分補給を行い、医師に相談してください。

### ● 腹痛

リンゼス<sup>®</sup>錠は腹痛や腹部不快感を改善しますが、副作用として腹痛が報告されています。服用後に腹痛が発現したり、ひどくなった場合は、医師に相談してください。

服用後、便秘症状に変化があった場合や、気になる症状があらわれた場合は、すぐに医師に相談しましょう。わからないこと、不安なことがあれば、遠慮なく医師に伝えましょう。

